

北海道の家きん農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内1例目)

【発生農場】

所在地：北海道厚真町

飼養状況：肉用鶏(約1.9万羽)

【発生経緯】

- (1) 10月16日(水曜日)、農場から死亡羽数の増加がみられる旨の通報を受けて、農場へ立入検査を実施。
- (2) 同日、鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- (3) 10月17日(木曜日)、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

- ①異常の早期発見・早期通報を
- ②鶏舎、ネットの破損、隙間の確認と修繕
- ③人・車両の出入りを厳重に管理
- ④衛生管理区域、鶏舎周囲の石灰散布

過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡があった場合等、異常を認めた場合にはすぐに家畜保健衛生所まで連絡を！！

飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。